

5 情報センター「アテネ」

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/athens/

■パソコン講習会・アテネ塾

●申込締め切り日

3月分：3月5日(木)

※締め切り後でも定員に空きがあれば受講できますので、お問い合わせください。

●場所

アテネ3階会議室(研修室)
●受講資格 図書館共用利用者カードをお持ちの方(カードは両施設で即日発行可能)。市民または市内に通勤・通学している方を優先します。

●申し込み方法

アテネ備え付けの

パソコン講習会3月分日程表

コース名	時間	3月	定員	受講料	テキスト代	内容
ゆっくりXPコース (2日×6時間)	9:30~16:30	12(木) 13(金)	10名	2,000円	1,500円	パソコン操作の基礎、インターネット・電子メール、デジカメの基礎 使用ソフト:WindowsXP ※2日連続のコースとなります。
Word2003コース (6時間)	9:30~16:30	14(土)	10名	2,000円	1,000円	Word2003の基本操作 ※ゆっくりXPコース終了程度の方 使用ソフト:Word2003
Excel2003コース (6時間)	9:30~16:30	15(日)	10名	2,000円	1,000円	Excel2003の基本操作 ※ゆっくりXPコース終了程度の方 使用ソフト:Excel2003
Excel2007コース (6時間)	9:30~16:30	17(火)	10名	2,000円	1,200円	Excel2007の基本操作 ※ゆっくりXPコース終了程度の方 使用ソフト:Excel2007
Word2007コース (6時間)	9:30~16:30	18(水)	10名	2,000円	1,200円	Word2007の基本操作 ※ゆっくりXPコース終了程度の方 使用ソフト:Word2007
Word実用コース (6時間)	9:30~16:30	19(木)	10名	2,000円	1,200円	Word2007で実用的な操作 ※ゆっくりXPコース終了程度の方 使用ソフト:Word2007

6 図書館

開館時間 火・金・土曜日 9:00~17:00
水・木曜日9:00~19:00 日曜日9:00~16:00

3月の休館日 2・6(館内整理日)・9・16・20・23・30日 ☎26-3004 ☎26-3505
http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/toshokan/

図書館でボランティア活動してみませんか?

平成21年度、図書館では、次の3つのボランティア活動をしていただける方を募集します。

整理・整頓が得意な方や子どもが好きな方や、より良い図書館づくりに協力していただける方など、図書館のためにお手伝いいただける方の応募をお待ちしています。

皆さん、ぜひご応募ください。

①「書架整理ボランティア」

本棚の整理などを行います。

②「読み聞かせボランティア」

絵本などの読み聞かせを行います。

③「図書館支援ボランティア」

施設管理や花壇の整備、さまざまな行事のお手伝いなどを行います。
※「読み聞かせボランティア」の活動についてご覧になりたい方は、3月12日(木)の11時および15時15分から図書館で開催する「おはなしひろば」を、ぜひご見学ください。

●対象者 健康でおおむね月1回以上の活動ができる18歳以上の方

●登録の申し込み方法 申込用紙がありますので直接来館の上、お申し込みください。

●申込締め切り日

3月19日(木)

●説明会日時

3月24日(火)14:00~

●説明会場所

図書館文化室(2階)

4月から移動図書館「こまくさ号」の巡回先が一部変更になります
「城南団地」および「元越河郵便局前」は、3月で終了となり、4月から「こまくさ号」の巡回ルートが、一部変更になります。

郷土資料を集めています

郷土に関する資料をお持ちの方や、本を出版された個人・団体がおられましたら、図書館にぜひご寄贈いただきますようお願いいたします。2階「郷土資料室」もぜひご利用ください。

図書館からのお願い

昭和63(1988)年7月に河北新報社から出版された「**戊辰の役**」という資料を探しています。貴重な郷土資料として所蔵したいと考えていますので、お持ちの方は、図書館にぜひご寄贈ください。

開館時間 火~日曜日 9:00~17:00
3月の休館日 2・6・9・16・20・23・30日
☎22-1500 ☎22-1502

申込用紙で、各締め切り日までに申し込みにください。はがきやファクスで申し込む場合には①住所、②氏名、③年代、④連絡先の電話番号、⑤利用者カード番号、⑥希望コース名と希望月日を明記してください。

なお、受講料やテキスト代は当日、3階受け付けにお持ちください。

申込書のあて先

〒989-0257 白石市宇亙理町37-3
白石市情報センター

※締め切り日に集計し文書で講習日をお知らせします。定員を超えたコースは抽選などで調整します。

なお、講師用に受講者名簿(氏名、年代のみ記入)を作成しますので、あらかじめご了承ください。お願いします。

7 白石スキー場

☎24-8111 ☎24-8267

■お客様感謝Day

●日時

3月1日(日)

●内容

リフト1日券を50% OFF

■レディース&マスターズスキー教室(要予約)

●日時

3月4日(水)

●内容

リフト1日券・昼食・ケーキセット・送迎付き

●料金

3,500円

■第36回河北杯争奪南蔵王アルペン大会

●日時

3月8日(日)9:30~15:00

●内容

小学3年生から61歳以上までの、ジャイアントスラローム競技

■ちびっこスキー教室(要予約)

※小学生初級者のスキー教室

●日時

3月14日(土)

●内容

リフト1日券・昼食・送迎付き、レンタル料50% OFF

●定員

50名

●料金

2,500円

■スキー子供の日(中学生まで)

●日時

3月15日(日)

●内容

リフト券(10回券除く)・レンタル料50% OFF

■ファイナルサービスウィーク

●日時

3月16日(月)~22日(日)

●内容

リフト1日券を50% OFF

※ファミリー・サポート・センターや子育て支援センターなどの子育て情報を24ページに掲載しています。

8 あしたば白石

3月の休館日 2・8・16・20・22・29日
☎25-5095

■「園芸講座」受講生募集!

白サギが舞うような美しい花のサギソウを育ててみませんか?



▲まるで白サギが飛んでいるよう!

●日時

3月11日(水)10:00~12:00

●場所

ふれあいプラザ研修室(2階)

●講師

上杉 賢治さん

●内容

鉢植え作業と栽培・管理のアドバイス

●参加費

700円(鉢代ほか)

●募集定員

20名(申し込み順)

●申込受付開始日

3月4日(水)

■「働く婦人の家」と「勤労青少年ホーム」の施設統合について

働く婦人の家(昭和50年4月開設)と勤労青少年ホーム(昭和46年4月開設)は、行政サービスの効率化と複合館による機能充実を目的に、4

●部屋別使用料金

室名	9:00~12:00	12:00~17:00	17:00~21:00	9:00~21:00
講習室	360円	470円	570円	1,150円
図書室	210円	360円	420円	840円
調理室	360円	470円	570円	1,150円
大会議室	360円	470円	570円	1,150円
小会議室	210円	360円	420円	840円
教養室	210円	360円	420円	840円

※ただし、事前に登録認定を受けた団体の使用料金は免除されます。

なお、登録育成団体の申請受け付けは、3月10日(火)から開始します。

●冷暖房費の免除はありません

各室とも1時間につき、100円をご負担いただきます。

㊤働く婦人の家 ☎25-5095【問い合わせ時間】8:30~17:15

勤労青少年ホーム ☎25-3720【問い合わせ時間】13:00~21:00

9 弥治郎こけし村

3月の休村日 4・11・18・25日
開村時間 9:00~16:00
☎26-3993

入村無料

■特別企画「春を告げる梅こけし展」

●開催期間

3月31日(火)まで

弥治郎系こけしの中で、梅の描彩を施す、特徴ある小倉家の梅こけしを一堂に展示します。

月1日から施設を統合し、現在の働く婦人の家で、事業を継続します。

■新しい名称について

施設統合後の正式名称を募集した結果、働く婦人の家の愛称として親しまれていた「あしたば白石」が大多数でした。その結果、12月議会で新しい正式名称が「あしたば白石」に決まりました。

●使用開始日

4月1日

※「働く婦人の家」、「勤労青少年ホーム」の名称は使用しなくなります。

■「あしたば白石」の由来

明日葉とは、セリ科の大形多年草で、生命力の強い植物です。男女共に「あしたば」のように強く、たくましく、生き生きと活動したいとの願いが込められています。

■開館時間・休館日について

●開館時間

9:00~21:00

●休館日

①毎月第2・第4および第5日曜日

ならびに、日曜日開館の週の月曜日

②国民の祝日に関する法律に規定する休日

③12月29日から翌年1月3日まで

図書館ひろば

今月のおすすめの本

■一般書

■子どもに本を買ってあげる前に読む本

現代子どもの本事情

赤木 かん子 著 ポプラ社

大人が面白いと思う本が、子どもたちには面白くなってきているのです…。どんどん変わる本の世界を、常に子どもの本をウォッチングしてきた著者が案内します。



■地図出版の四百年

京都大学大学院文学研究科地理学教室 編
ナカニシヤ出版

地図を刷り、地図を売る。そこには、分りやすいと奇抜さ、そして手に取ってもらうまでの仕掛けがあった。日本最古の刊行都市図から近代の地形図まで、4世紀にわたる先人たちの創意と工夫をたどり、地図の進化を振り返ります。



■児童書

■大きな手大きな愛

「胃袋の宣教師」函館カール・レイモン物語

川嶋 康男 著 農山漁村文化協会

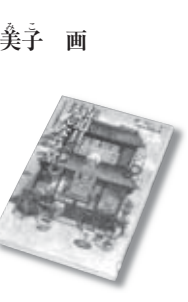
函館「レイモンハム・ソーセージ」の創始者、カール・レイモン。大正時代、国際結婚した最愛の妻と手づくりハムの店を始め、戦争に向かう嵐の中で、家族と日本への愛を貫いた彼の波乱な人生を描く。



●古道具ほんなら堂
ちよっと不思議あり
繻 葦子 作 自置 由美子 画
毎日新聞社

怖そう、でも、ちよっとだけ力を貸してくれる…。

勇気と思いやり、家族や友達とのきずな、目には見えない大事なものに気付かせてくれる、不思議な古道具屋さんのお話です。



■どうぶつどいつドーナツ

もとした いづみ 作 たごり のりこ 絵
鈴木出版

いぬのおやつは、いつも楽しみ、いちごのゼリー、おいしいな…。「どいつ」の7・7・7・5のリズムに乗って、動物たちが面白おかしくいろんなものを食べていく、楽しい絵本です。

